2012年改訂版　木造住宅の耐震診断と補強方法

一般診断法による診断プログラム　Wee2012(Win10)

「一般診断法」による補強計算

方法１　、精算法ルート

一般財団法人　日 本 建 築 防 災 協 会

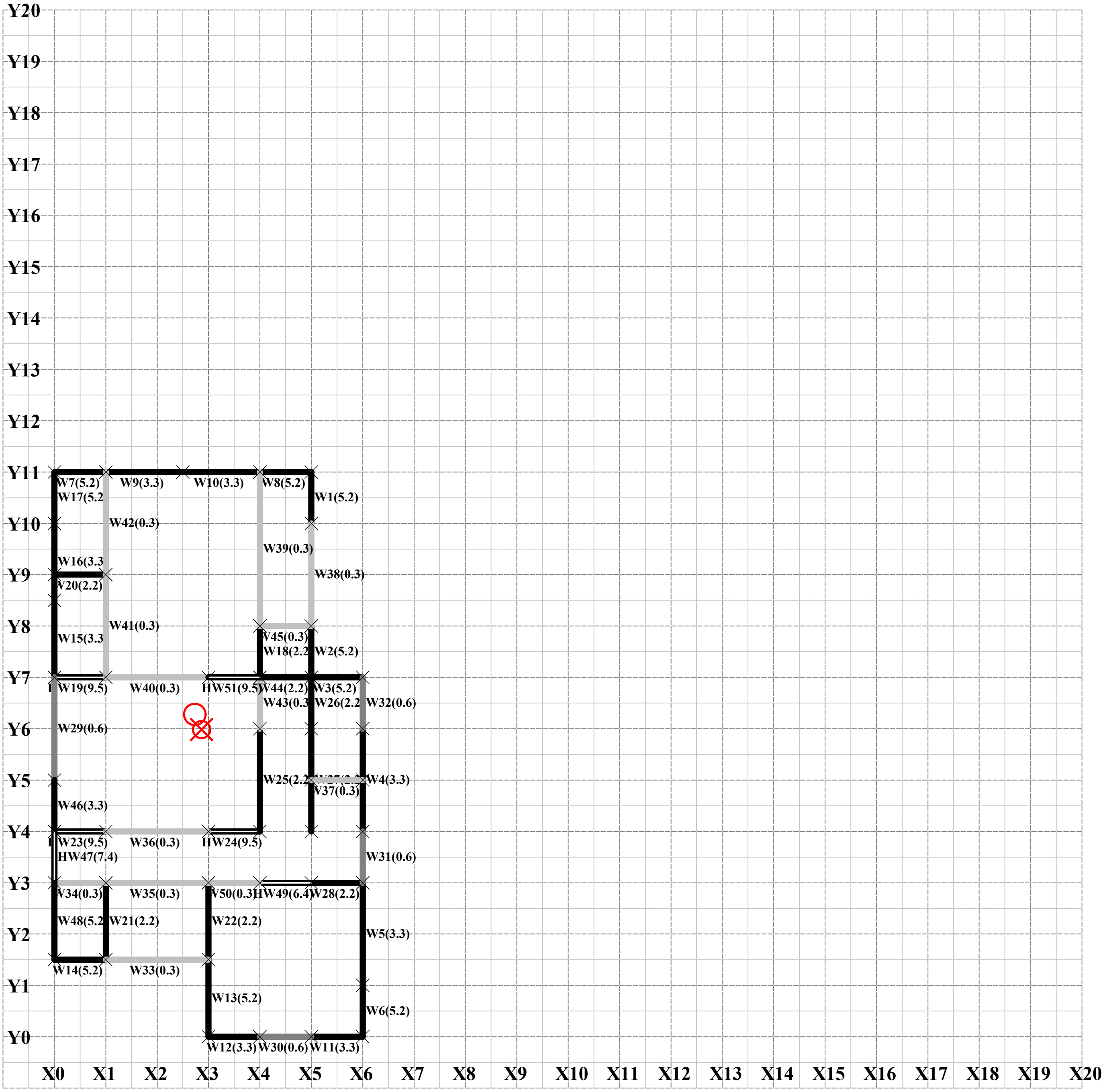
＊方法１は、在来軸組構法や枠組壁工法など、壁を主な耐震要素とした住宅を主な対象とする。
＊精算法ルートは、「必要耐力」に精算法を、「耐力要素の配置等による低減係数eKfl」に偏心率を用いた計算方法です。

１．建物概要

①	建物名称	:	○○市○○邸
②	所在地	:	○○県○○市○○○−○−○
③	竣工年	:	昭和 35年　　築10年以上　　※調査日:　2021年　2月 20日
④	建物仕様	:	木造2階建
			重い建物　　（屋根仕様:桟瓦葺等　　壁仕様:ﾗｽﾓﾙﾀﾙ外壁＋ボード内壁）
⑤	地域係数 Z	:	1.0
⑥	地盤による割増	:	1.0
⑦	形状割増係数	:	1階＝1.15
⑧	積雪深	:	無し（100cm未満）
⑨	基礎仕様	:	Ⅱ　ひび割れのある鉄筋コンクリートの布基礎又はべた基礎、無筋コンクリートの布基礎、柱脚に足固めを設け 鉄筋コンクリート底盤に柱脚または足固め緊結した玉石基礎、軽微なひび割れのある無筋コンクリート造の基礎
⑩	床仕様	:	Ⅱ 火打ち＋荒板（4m以上の吹き抜けなし）
⑪	主要な柱の径	:	120mm未満
⑫	接合部仕様	:	Ⅳ ほぞ差し、釘打ち、かすがい等
＊	パスとファイル	:	¥¥Skjad01¥共有フォルダ¥B 閲覧フォルダ¥B2 業務フォルダ¥B24 耐震診断員派遣事業¥むらた所有ツール¥プログラム¥

２．壁配置図

1階　(1モジュール＝910mm)

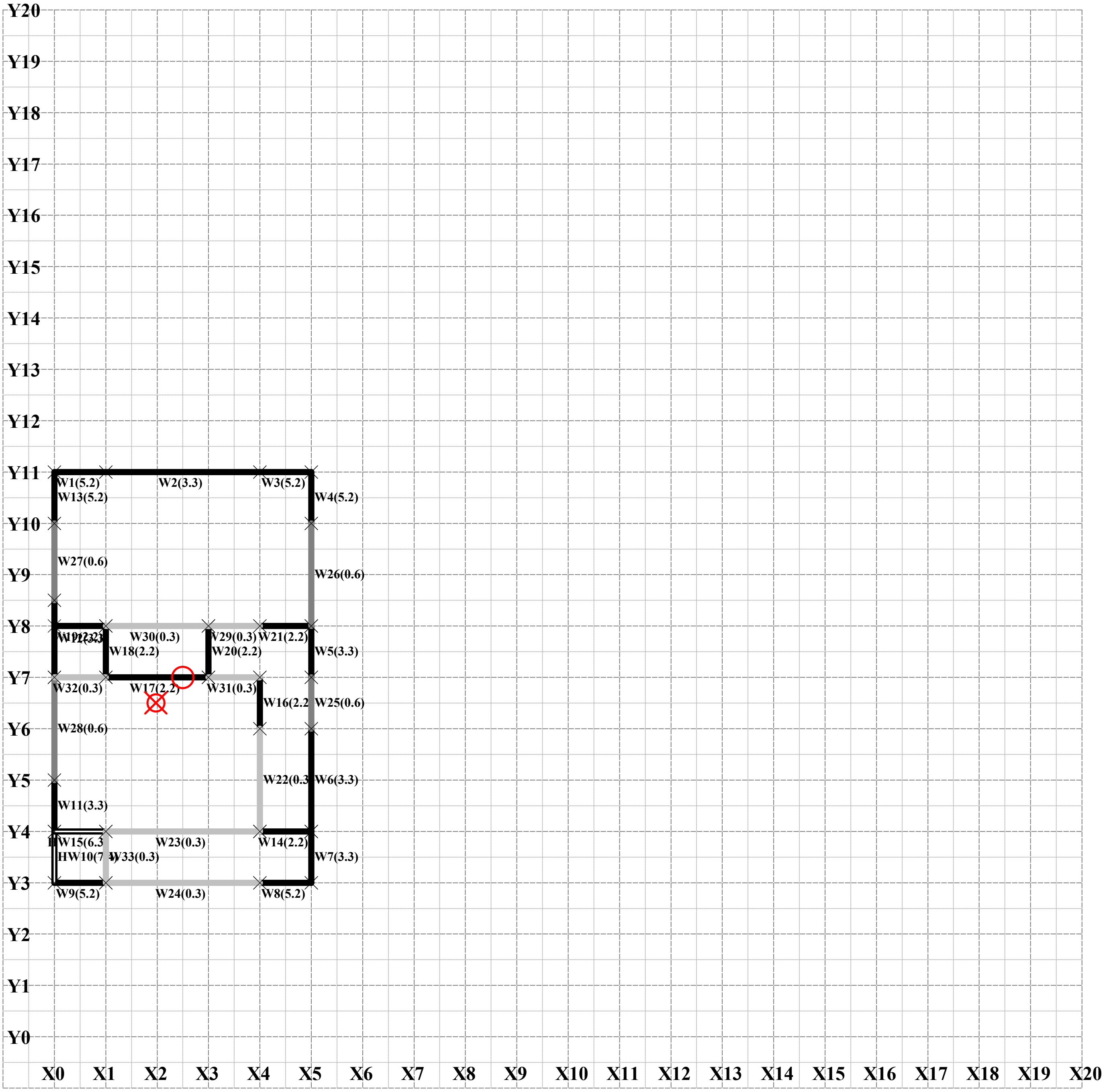


注）Wi：壁番号、( )内は壁の耐力
HWi：補強した壁又は補強のために設けた壁
無開口壁　窓型開口壁　掃出し型開口壁

○：重心位置
⊠：剛心位置

1階の面積 ＝ 47.62

2階 （1モジュール＝910mm）



注）Wi：壁番号、( )内は壁の耐力
HWi：補強した壁又は補強のために設けた壁
無開口壁　窓型開口壁　掃出し型開口壁

○：重心位置
⊠：剛心位置
2階の面積 ＝ 33.12

■部材リスト ［その他（別添仕様）がある場合は、具体的仕様がわかる資料を添付］
［HWi, HCi, HTi,HTKiは補強した部材又は補強のために設ける部材を示す。］

＜1階＞ 壁

W1 (X5,Y10)-(X5,Y11) 壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W2 (X5,Y7)-(X5,Y8) 壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W3 (X5,Y7)-(X6,Y7) 壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W4 (X6,Y4)-(X6,Y6) 壁基準耐力＝3.3 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 0 無し
外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W5 (X6,Y1)-(X6,Y3) 壁基準耐力＝3.3 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 0 無し
外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W6 (X6,Y0)-(X6,Y1) 壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W7 (X0,Y11)-(X1,Y11) 壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W8 (X4,Y11)-(X5,Y11) 壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W9 (X1,Y11)-(X2.5,Y11) 壁基準耐力＝3.3 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m) 芯 : 0 無し

		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W10	(X2.5,Y11)-(X4,Y11)	壁基準耐力＝3.3 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
		(kN／m) 芯 : 0 無し
		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W11	(X5,Y0)-(X6,Y0)	壁基準耐力＝3.3 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
		(kN／m) 芯 : 0 無し
		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W12	(X3,Y0)-(X4,Y0)	壁基準耐力＝3.3 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
		(kN／m) 芯 : 0 無し
		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W13	(X3,Y0)-(X3,Y1.5)	壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
		(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W14	(X0,Y1.5)-(X1,Y1.5)	壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
		(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W15	(X0,Y7)-(X0,Y8.5)	壁基準耐力＝3.3 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
		(kN／m) 芯 : 0 無し
		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W16	(X0,Y8.5)-(X0,Y10)	壁基準耐力＝3.3 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
		(kN／m) 芯 : 0 無し
		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W17	(X0,Y10)-(X0,Y11)	壁基準耐力＝5.2 外面: 2.2 木ずり下地モルタル塗り壁
		(kN／m) 芯 : 1.9 筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
		外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様
W18	(X4,Y7)-(X4,Y8)	壁基準耐力＝2.2 外面: 1.1 石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		(kN／m) 芯 : 0 無し

外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

HW19 (X0,Y7)-(X1,Y7)　壁基準耐力＝9.5　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 3.2　筋かい木材45x90以上,BP-2または同等品(片筋)
外面: 5.2　構造用合板(耐力壁仕様)
接合部仕様 : I　平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様
基礎仕様: I　健全な鉄筋コンクリートの布基礎又はべた基礎

W20　(X0,Y9)-(X1,Y9)　壁基準耐力＝2.2　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 0　無し
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W21　(X1,Y1.5)-(X1,Y3)　壁基準耐力＝2.2　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 0　無し
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W22　(X3,Y1.5)-(X3,Y3)　壁基準耐力＝2.2　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 0　無し
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

HW23 (X0,Y4)-(X1,Y4)　壁基準耐力＝9.5　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 3.2　筋かい木材45x90以上,BP-2または同等品(片筋)
外面: 5.2　構造用合板(耐力壁仕様)
接合部仕様 : I　平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様
基礎仕様: I　健全な鉄筋コンクリートの布基礎又はべた基礎

HW24 (X3,Y4)-(X4,Y4)　壁基準耐力＝9.5　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 3.2　筋かい木材45x90以上,BP-2または同等品(片筋)
外面: 5.2　構造用合板(耐力壁仕様)
接合部仕様 : I　平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様
基礎仕様: I　健全な鉄筋コンクリートの布基礎又はべた基礎

W25　(X4,Y4)-(X4,Y6)　壁基準耐力＝2.2　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 0　無し
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W26　(X5,Y6)-(X5,Y7)　壁基準耐力＝2.2　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 0　無し
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W27　(X5,Y4)-(X5,Y6)　壁基準耐力＝2.2　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 0　無し

外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W28　(X5,Y3)-(X6,Y3)　壁基準耐力＝2.2　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯　: 0　無し
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W29　(X0,Y5)-(X0,Y7)　壁基準耐力＝0.6　外面: 0　窓型開口壁
(kN／m)　芯　: 0　窓型開口壁
外面: 0　窓型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W30　(X4,Y0)-(X5,Y0)　壁基準耐力＝0.6　外面: 0　窓型開口壁
(kN／m)　芯　: 0　窓型開口壁
外面: 0　窓型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W31　(X6,Y3)-(X6,Y4)　壁基準耐力＝0.6　外面: 0　窓型開口壁
(kN／m)　芯　: 0　窓型開口壁
外面: 0　窓型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W32　(X6,Y6)-(X6,Y7)　壁基準耐力＝0.6　外面: 0　窓型開口壁
(kN／m)　芯　: 0　窓型開口壁
外面: 0　窓型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W33　(X1,Y1.5)-(X3,Y1.5)　壁基準耐力＝0.3　外面: 0　掃き出し型開口壁
(kN／m)　芯　: 0　掃き出し型開口壁
外面: 0　掃き出し型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W34　(X0,Y3)-(X1,Y3)　壁基準耐力＝0.3　外面: 0　掃き出し型開口壁
(kN／m)　芯　: 0　掃き出し型開口壁
外面: 0　掃き出し型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W35　(X1,Y3)-(X3,Y3)　壁基準耐力＝0.3　外面: 0　掃き出し型開口壁
(kN／m)　芯　: 0　掃き出し型開口壁
外面: 0　掃き出し型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W36　(X1,Y4)-(X3,Y4)　壁基準耐力＝0.3　外面: 0　掃き出し型開口壁
(kN／m)　芯　: 0　掃き出し型開口壁

			外面: 0	掃き出し型開口壁	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W37	(X5,Y5)-(X6,Y5)	壁基準耐力＝0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁	
		(kN／m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁	
			外面: 0	掃き出し型開口壁	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W38	(X5,Y8)-(X5,Y10)	壁基準耐力＝0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁	
		(kN／m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁	
			外面: 0	掃き出し型開口壁	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W39	(X4,Y8)-(X4,Y11)	壁基準耐力＝0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁	
		(kN／m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁	
			外面: 0	掃き出し型開口壁	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W40	(X1,Y7)-(X3,Y7)	壁基準耐力＝0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁	
		(kN／m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁	
			外面: 0	掃き出し型開口壁	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W41	(X1,Y7)-(X1,Y9)	壁基準耐力＝0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁	
		(kN／m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁	
			外面: 0	掃き出し型開口壁	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W42	(X1,Y9)-(X1,Y11)	壁基準耐力＝0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁	
		(kN／m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁	
			外面: 0	掃き出し型開口壁	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W43	(X4,Y6)-(X4,Y7)	壁基準耐力＝0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁	
		(kN／m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁	
			外面: 0	掃き出し型開口壁	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W44	(X4,Y7)-(X5,Y7)	壁基準耐力＝2.2	外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		(kN／m)	芯 : 0	無し	
			外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様			
		基礎仕様:同建物概要の基礎仕様			
W45	(X4,Y8)-(X5,Y8)	壁基準耐力＝0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁	
		(kN／m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁	

外面: 0　掃き出し型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W46 (X0,Y4)-(X0,Y5)　壁基準耐力＝3.3　外面: 2.2　木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m)　芯 : 0　無し
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

HW47 (X0,Y3)-(X0,Y4)　壁基準耐力＝7.4　外面: 2.2　木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m)　芯 : 0　無し
外面: 5.2　構造用合板(耐力壁仕様)
接合部仕様 : I 平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

W48 (X0,Y1.5)-(X0,Y3)　壁基準耐力＝5.2　外面: 2.2　木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m)　芯 : 1.9　筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

HW49 (X4,Y3)-(X5,Y3)　壁基準耐力＝6.4　外面: 0　無し
(kN／m)　芯 : 6.4　筋かい木材45x90以上,BP-2または同等品(両筋)
外面: 0　無し
接合部仕様 : I 平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様
基礎仕様: I 健全な鉄筋コンクリートの布基礎又はべた基礎

W50 (X3,Y3)-(X4,Y3)　壁基準耐力＝0.3　外面: 0　掃き出し型開口壁
(kN／m)　芯 : 0　掃き出し型開口壁
外面: 0　掃き出し型開口壁
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様
基礎仕様:同建物概要の基礎仕様

HW51 (X3,Y7)-(X4,Y7)　壁基準耐力＝9.5　外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
(kN／m)　芯 : 3.2　筋かい木材45x90以上,BP-2または同等品(片筋)
外面: 5.2　構造用合板(耐力壁仕様)
接合部仕様 : I 平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様
基礎仕様: I 健全な鉄筋コンクリートの布基礎又はべた基礎

＜2階＞ 壁

W1 (X0,Y11)-(X1,Y11)　壁基準耐力＝5.2　外面: 2.2　木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m)　芯 : 1.9　筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様

W2 (X1,Y11)-(X4,Y11)　壁基準耐力＝3.3　外面: 2.2　木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m)　芯 : 0　無し
外面: 1.1　石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様

W3 (X4,Y11)-(X5,Y11)　壁基準耐力＝5.2　外面: 2.2　木ずり下地モルタル塗り壁
(kN／m)　芯 : 1.9　筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)

			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W4	(X5,Y10)-(X5,Y11)	壁基準耐力＝5.2	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：1.9	筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W5	(X5,Y7)-(X5,Y8)	壁基準耐力＝3.3	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：0	無し	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W6	(X5,Y4)-(X5,Y6)	壁基準耐力＝3.3	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：0	無し	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W7	(X5,Y3)-(X5,Y4)	壁基準耐力＝3.3	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：0	無し	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W8	(X4,Y3)-(X5,Y3)	壁基準耐力＝5.2	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：1.9	筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W9	(X0,Y3)-(X1,Y3)	壁基準耐力＝5.2	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：1.9	筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
HW10	(X0,Y3)-(X0,Y4)	壁基準耐力＝7.4	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：0	無し	
			外面：5.2	構造用合板(耐力壁仕様)	
		接合部仕様：Ⅰ 平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様			
W11	(X0,Y4)-(X0,Y5)	壁基準耐力＝3.3	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：0	無し	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W12	(X0,Y7)-(X0,Y8.5)	壁基準耐力＝3.3	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：0	無し	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W13	(X0,Y10)-(X0,Y11)	壁基準耐力＝5.2	外面：2.2	木ずり下地モルタル塗り壁	
		(kN／m)	芯 ：1.9	筋かい木材30x90以上,釘打ち(片筋)	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様			
W14	(X4,Y4)-(X5,Y4)	壁基準耐力＝2.2	外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	
		(kN／m)	芯 ：0	無し	
			外面：1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)	

		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
HW15	(X0,Y4)-(X1,Y4)	壁基準耐力=6.3	外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		(kN/m)	芯 : 0	無し
			外面: 5.2	構造用合板(耐力壁仕様)
		接合部仕様 : I 平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様		
W16	(X4,Y6)-(X4,Y7)	壁基準耐力=2.2	外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		(kN/m)	芯 : 0	無し
			外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W17	(X1,Y7)-(X3,Y7)	壁基準耐力=2.2	外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		(kN/m)	芯 : 0	無し
			外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W18	(X1,Y7)-(X1,Y8)	壁基準耐力=2.2	外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		(kN/m)	芯 : 0	無し
			外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W19	(X0,Y8)-(X1,Y8)	壁基準耐力=2.2	外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		(kN/m)	芯 : 0	無し
			外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W20	(X3,Y7)-(X3,Y8)	壁基準耐力=2.2	外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		(kN/m)	芯 : 0	無し
			外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W21	(X4,Y8)-(X5,Y8)	壁基準耐力=2.2	外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		(kN/m)	芯 : 0	無し
			外面: 1.1	石膏ボード張り(厚9以上)(胴縁仕様)
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W22	(X4,Y4)-(X4,Y6)	壁基準耐力=0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁
		(kN/m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁
			外面: 0	掃き出し型開口壁
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W23	(X1,Y4)-(X4,Y4)	壁基準耐力=0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁
		(kN/m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁
			外面: 0	掃き出し型開口壁
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W24	(X1,Y3)-(X4,Y3)	壁基準耐力=0.3	外面: 0	掃き出し型開口壁
		(kN/m)	芯 : 0	掃き出し型開口壁
			外面: 0	掃き出し型開口壁
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		
W25	(X5,Y6)-(X5,Y7)	壁基準耐力=0.6	外面: 0	窓型開口壁
		(kN/m)	芯 : 0	窓型開口壁
			外面: 0	窓型開口壁
		接合部仕様 :同建物概要の接合部仕様		

W26	(X5,Y8)-(X5,Y10)	壁基準耐力＝0.6	外面：0	窓型開口壁
		(kN／m)	芯　：0	窓型開口壁
			外面：0	窓型開口壁
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様		
W27	(X0,Y8.5)-(X0,Y10)	壁基準耐力＝0.6	外面：0	窓型開口壁
		(kN／m)	芯　：0	窓型開口壁
			外面：0	窓型開口壁
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様		
W28	(X0,Y5)-(X0,Y7)	壁基準耐力＝0.6	外面：0	窓型開口壁
		(kN／m)	芯　：0	窓型開口壁
			外面：0	窓型開口壁
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様		
W29	(X3,Y8)-(X4,Y8)	壁基準耐力＝0.3	外面：0	掃き出し型開口壁
		(kN／m)	芯　：0	掃き出し型開口壁
			外面：0	掃き出し型開口壁
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様		
W30	(X1,Y8)-(X3,Y8)	壁基準耐力＝0.3	外面：0	掃き出し型開口壁
		(kN／m)	芯　：0	掃き出し型開口壁
			外面：0	掃き出し型開口壁
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様		
W31	(X3,Y7)-(X4,Y7)	壁基準耐力＝0.3	外面：0	掃き出し型開口壁
		(kN／m)	芯　：0	掃き出し型開口壁
			外面：0	掃き出し型開口壁
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様		
W32	(X0,Y7)-(X1,Y7)	壁基準耐力＝0.3	外面：0	掃き出し型開口壁
		(kN／m)	芯　：0	掃き出し型開口壁
			外面：0	掃き出し型開口壁
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様		
W33	(X1,Y3)-(X1,Y4)	壁基準耐力＝0.3	外面：0	掃き出し型開口壁
		(kN／m)	芯　：0	掃き出し型開口壁
			外面：0	掃き出し型開口壁
		接合部仕様：同建物概要の接合部仕様		

３．必要耐力の算出　(精算法)

A　：床面積（㎡）
Qy　：床面積当たり必要耐力（kN／㎡）
Qs　：積雪用必要耐力（kN／㎡）
qK1：解表3.3、平屋建て以外の式の第2項に用いる係数。平屋建ての場合は1.0とする。
qK2：解表3.3、3階建ての2階の式の第3項に用いる係数。それ以外は1.0とする。
Z　：地域係数
α　：地盤による割増係数
β　：形状割増係数
γ　：混構造割増係数
Qr　：必要耐力（kN）

階	A		Qy		Qs		qK1		qK2		Z		α		β		γ		Qr
2	33.12	×(	0.40	＋	0.00	)×	1.401	×	1.00	×	1.0	×	1.0	×	1.0	×	1.0	＝	18.56
1	47.62	×(	0.92	＋	0.00	)×	0.817	×	1.00	×	1.0	×	1.0	×	1.15	×	1.0	＝	41.18

４．重心計算

W　：均し重量係数(kN/㎡)

	重い建物
屋根	2.00＋0.0105×t
床	2.60

t：多雪区域の積雪深(cm)、多雪区域以外は0とする。

A　：床面積（㎡）
β　：形状割増係数
X、Y：図心座標(m)
重心：Xg＝Σ(w×β×A×X)／Σ(w×β×A)　　Yg＝Σ(w×β×A×Y)／Σ(w×β×A)

方向	階	項目	W		β		A		W×β×A		X		W×β×A×X	Xg
X	2	屋根	2.00	×	―	×	33.12	＝	66.25	×	2.28	＝	150.71	2.28
	1	屋根	2.00	×	―	×	47.62	＝	95.23	×	2.68	＝	255.08	
		床	2.60	×	1.15	×	33.12	＝	99.04	×	2.28	＝	225.32	
		(計)							194.27				480.40	2.47
方向	階	項目	W		β		A		W×β×A		Y		W×β×A×Y	Yg
Y	2	屋根	2.00	×	―	×	33.12	＝	66.25	×	6.37	＝	422.00	6.37
	1	屋根	2.00	×	―	×	47.62	＝	95.23	×	5.12	＝	487.75	
		床	2.60	×	1.15	×	33.12	＝	99.04	×	6.37	＝	630.89	
		(計)							194.27				1118.64	5.76

５．壁の耐力の算出

No.：壁番号
Fw ：壁基準耐力（kN／m）
Kj ：接合部耐力低減係数、壁基準耐力及び積雪深により直線補間した値
①壁基準耐力による直線補間の計算方法、KjはFwにおける低減係数
壁耐力 Fw1 [Fw] Fw2
低減係数 Kj1 [Kj] Kj2
Kj ＝ Kj1 ＋｛(Kj2—Kj1)／(Fw2—Fw1)｝×(Fw—Fw1)
②積雪深による直線補間の計算方法、sKjは積雪深Sにおける低減係数
積雪深 S1 [S] S2
低減係数 sKj1 [sKj] sKj2 注)sKjは壁耐力で補間した多雪区域の低減係数
sKj ＝ sKj1 ＋｛(sKj2—sKj1)／(S2—S1)｝×(S—S1)
(Ka)：開口壁における連続長さと開口形状による調整係数
窓が掃出しと隣接する場合、掃出しとみなすため、Ka=0.5
開口壁の連続長さが3mを超える場合は、Ka=3000/L
窓が掃出しと隣接し、連続長さが3mを超える場合は、Ka=0.5×3000/L
無開口壁と隣接しない場合は、Ka=0
L ：壁長（mm）
Qwi：各壁の耐力（kN）
Qw：壁の耐力の合計（kN）
Qe ：その他の耐震要素の耐力（kN）
Qu ：壁・柱の耐力（kN） Qu=Qw+Qe
X,Y：壁の座標（m）
Xk,Yk ：剛心座標

階	方向	No.	Fw		Kj (Ka)		L		Qwi	Y	Qwi×Y	Yk	Qwi×(Y-Yk)²
1	X	W7	5.20	×	0.690	×	910	＝	3.27	10.010	32.68	5.45	68.041
		W8	5.20	×	0.690	×	910	＝	3.27	10.010	32.68		68.041
		W9	3.30	×	0.785	×	1,365	＝	3.54	10.010	35.40		73.687
		W10	3.30	×	0.785	×	1,365	＝	3.54	10.010	35.40		73.687
		W20	2.20	×	0.960	×	910	＝	1.92	8.190	15.74		14.481
		W3	5.20	×	0.480	×	910	＝	2.27	6.370	14.47		1.943
		HW19	9.50	×	1.000	×	910	＝	8.65	6.370	55.07		7.396
		HW23	9.50	×	1.000	×	910	＝	8.65	3.640	31.47		28.167
		HW24	9.50	×	1.000	×	910	＝	8.65	3.640	31.47		28.167
		W28	2.20	×	0.680	×	910	＝	1.36	2.730	3.72		10.035
		W34	0.30	×	(0.824)	×	910	＝	0.23	2.730	0.61		1.659
		W35	0.30	×	(0.824)	×	1,820	＝	0.45	2.730	1.23		3.317
		W36	0.30	×	(1.000)	×	1,820	＝	0.55	3.640	1.99		1.779
		W37	0.30	×	(0.000)	×	910	＝	0.00	4.550	0.00		0.000
		W40	0.30	×	(1.000)	×	1,820	＝	0.55	6.370	3.48		0.467
		W44	2.20	×	0.960	×	910	＝	1.92	6.370	12.24		1.644
		W45	0.30	×	(0.000)	×	910	＝	0.00	7.280	0.00		0.000
		HW49	6.40	×	1.000	×	910	＝	5.82	2.730	15.90		42.931
		W50	0.30	×	(0.824)	×	910	＝	0.23	2.730	0.61		1.659
		HW51	9.50	×	1.000	×	910	＝	8.65	6.370	55.07		7.396
		W11	3.30	×	0.585	×	910	＝	1.76	0.000	0.00		52.085

階	方向	No.	Fw		Kj (Ka)		L		Qwi	Y	Qwi×Y	Yk	Qwi×(Y−Yk)²
1	X	W12	3.30	×	0.585	×	910	＝	1.76	0.000	0.00		52.085
		W14	5.20	×	0.480	×	910	＝	2.27	1.365	3.10		37.811
		W30	0.60	×	(1.000)	×	910	＝	0.55	0.000	0.00		16.188
		W33	0.30	×	(1.000)	×	1,820	＝	0.55	1.365	0.75		9.089
		(計)					Qu	＝	70.35	Σ＝	383.07	Σ＝	601.755
							Qw	＝	67.27				
							Qe	＝	3.08				

階	方向	No.	Fw		Kj (Ka)		L		Qwi	X	Qwi×X	Xk	Qwi×(X−Xk)²
1	Y	W15	3.30	×	0.785	×	1,365	＝	3.54	0.000	0.00	2.61	24.038
		W16	3.30	×	0.785	×	1,365	＝	3.54	0.000	0.00		24.038
		W17	5.20	×	0.690	×	910	＝	3.27	0.000	0.00		22.196
		W21	2.20	×	0.680	×	1,365	＝	2.04	0.910	1.86		5.883
		W29	0.60	×	(1.000)	×	1,820	＝	1.09	0.000	0.00		7.423
		W41	0.30	×	(0.000)	×	1,820	＝	0.00	0.910	0.00		0.000
		W42	0.30	×	(0.000)	×	1,820	＝	0.00	0.910	0.00		0.000
		W46	3.30	×	0.785	×	910	＝	2.36	0.000	0.00		16.025
		HW47	7.40	×	0.800	×	910	＝	5.39	0.000	0.00		36.622
		W48	5.20	×	0.480	×	1,365	＝	3.41	0.000	0.00		23.161
		W13	5.20	×	0.480	×	1,365	＝	3.41	2.730	9.30		0.051
		W18	2.20	×	0.960	×	910	＝	1.92	3.640	7.00		2.050
		W22	2.20	×	0.680	×	1,365	＝	2.04	2.730	5.57		0.031
		W25	2.20	×	0.960	×	1,820	＝	3.84	3.640	13.99		4.100
		W39	0.30	×	(1.000)	×	2,730	＝	0.82	3.640	2.98		0.873
		W43	0.30	×	(1.000)	×	910	＝	0.27	3.640	0.99		0.291
		W1	5.20	×	0.690	×	910	＝	3.27	4.550	14.86		12.323
		W2	5.20	×	0.690	×	910	＝	3.27	4.550	14.86		12.323
		W4	3.30	×	0.585	×	1,820	＝	3.51	5.460	19.18		28.593
		W5	3.30	×	0.585	×	1,820	＝	3.51	5.460	19.18		28.593
		W6	5.20	×	0.480	×	910	＝	2.27	5.460	12.40		18.484
		W26	2.20	×	0.960	×	910	＝	1.92	4.550	8.74		7.254
		W27	2.20	×	0.960	×	1,820	＝	3.84	4.550	17.49		14.507
		W31	0.60	×	(1.000)	×	910	＝	0.55	5.460	2.98		4.443
		W32	0.60	×	(1.000)	×	910	＝	0.55	5.460	2.98		4.443
		W38	0.30	×	(1.000)	×	1,820	＝	0.55	4.550	2.48		2.061
		(計)					Qu	＝	60.16	Σ＝	156.86	Σ＝	299.805
							Qw	＝	56.34				
							Qe	＝	3.82				

階	方向	No.	Fw		Kj (Ka)		L		Qwi	Y	Qwi×Y	Yk	Qwi×(Y−Yk)²
2	X	W1	5.20	×	0.245	×	910	＝	1.16	10.010	11.60	5.92	19.423
		W2	3.30	×	0.335	×	2,730	＝	3.02	10.010	30.21		50.563
		W3	5.20	×	0.245	×	910	＝	1.16	10.010	11.60		19.423
		W17	2.20	×	0.630	×	1,820	＝	2.52	6.370	16.07		0.518
		W19	2.20	×	0.630	×	910	＝	1.26	7.280	9.18		2.344
		W21	2.20	×	0.630	×	910	＝	1.26	7.280	9.18		2.344

階	方向	No.	Fw		Kj (Ka)		L		Qwi	Y	Qwi×Y	Yk	Qwi×(Y-Yk)²
2	X	W29	0.30	×	(1.000)	×	910	＝	0.27	7.280	1.99		0.507
		W30	0.30	×	(1.000)	×	1,820	＝	0.55	7.280	3.97		1.015
		W31	0.30	×	(1.000)	×	910	＝	0.27	6.370	1.74		0.056
		W32	0.30	×	(1.000)	×	910	＝	0.27	6.370	1.74		0.056
		W8	5.20	×	0.245	×	910	＝	1.16	2.730	3.16		11.774
		W9	5.20	×	0.245	×	910	＝	1.16	2.730	3.16		11.774
		W14	2.20	×	0.630	×	910	＝	1.26	3.640	4.59		6.539
		HW15	6.30	×	1.000	×	910	＝	5.73	3.640	20.87		29.721
		W23	0.30	×	(1.000)	×	2,730	＝	0.82	3.640	2.98		4.246
		W24	0.30	×	(1.000)	×	2,730	＝	0.82	2.730	2.24		8.318
		(計)					Qu	＝	22.70	Σ＝	134.30	Σ＝	168.620
							Qw	＝	19.69				
							Qe	＝	3.00				

階	方向	No.	Fw		Kj (Ka)		L		Qwi	X	Qwi×X	Xk	Qwi×(X-Xk)²
2	Y	HW10	7.40	×	1.000	×	910	＝	6.73	0.000	0.00	1.80	21.777
		W11	3.30	×	0.335	×	910	＝	1.01	0.000	0.00		3.253
		W12	3.30	×	0.335	×	1,365	＝	1.51	0.000	0.00		4.880
		W13	5.20	×	0.245	×	910	＝	1.16	0.000	0.00		3.749
		W18	2.20	×	0.630	×	910	＝	1.26	0.910	1.15		0.995
		W27	0.60	×	(1.000)	×	1,365	＝	0.82	0.000	0.00		2.649
		W28	0.60	×	(1.000)	×	1,820	＝	1.09	0.000	0.00		3.531
		W33	0.30	×	(0.000)	×	910	＝	0.00	0.910	0.00		0.000
		W20	2.20	×	0.630	×	910	＝	1.26	2.730	3.44		1.095
		W4	5.20	×	0.245	×	910	＝	1.16	4.550	5.27		8.778
		W5	3.30	×	0.335	×	910	＝	1.01	4.550	4.58		7.617
		W6	3.30	×	0.335	×	1,820	＝	2.01	4.550	9.15		15.235
		W7	3.30	×	0.335	×	910	＝	1.01	4.550	4.58		7.617
		W16	2.20	×	0.630	×	910	＝	1.26	3.640	4.59		4.278
		W22	0.30	×	(1.000)	×	1,820	＝	0.55	3.640	1.99		1.852
		W25	0.60	×	(1.000)	×	910	＝	0.55	4.550	2.48		4.134
		W26	0.60	×	(1.000)	×	1,820	＝	1.09	4.550	4.97		8.269
		(計)					Qu	＝	23.47	Σ＝	42.21	Σ＝	99.710
							Qw	＝	19.38				
							Qe	＝	4.10				

６．耐力要素の配置等による低減係数（偏心率）【床の仕様】Ⅱ 火打ち＋荒板（4m以上の吹き抜けなし）

K_T ：ねじれ剛性＝$\Sigma\{Q_{xwi}\times(Y-Y_k)^2+Q_{ywi}\times(X-X_k)^2\}$

e ：偏心距離 ex=|Yg−Yk|，ey=|Xg−Xk|，重心（Xg,Yg），剛心（Xk,Yk）

re ：弾力半径 $r_{ex}=\sqrt{K_T/Q_{ux}}$ ， $r_{ey}=\sqrt{K_T/Q_{uy}}$

Re ：偏心率＝e/r

eKfl：耐力要素の配置等による低減係数、解表3.6により算出

階	方向	K_T		重心		剛心		e		re		Re	eKfl
2	X	268.33	|	6.37	—	5.92	| =	0.45	/	3.44	=	0.132	1.000
	Y		|	2.28	—	1.80	| =	0.48	/	3.38	=	0.141	1.000
1	X	901.56	|	5.76	—	5.45	| =	0.31	/	3.58	=	0.087	1.000
	Y		|	2.47	—	2.61	| =	0.13	/	3.87	=	0.035	1.000

７．劣化度による低減係数

【築10年以上】

部位		材料、部材等	劣化事象	存在点数	劣化点数
屋根葺き材		金属板	変退色、さび、さび穴、ずれ、めくれがある	2	
		瓦・スレート	割れ、欠け、ずれ、欠落がある		
樋		軒・呼び樋	変退色、さび、割れ、ずれ、欠落がある	2	
		縦樋	変退色、さび、割れ、ずれ、欠落がある	2	
外壁仕上げ		木製板、合板	水浸み痕、こけ、割れ、抜け節、ずれ、腐朽がある	4	
		窯業系サイディング	こけ、割れ、ずれ、欠落、シール切れがある		
		金属サイディング	変退色、さび、さび穴、ずれ、めくれ、目地空き、シール切れがある		
		モルタル	こけ、0.3mm以上の亀裂、剥落がある		
露出した躯体			水浸み痕、こけ、腐朽、蟻道、蟻害がある		
バルコニー	手すり壁	木製板、合板	水浸み痕、こけ、割れ、抜け節、ずれ、腐朽がある	1	
		窯業系サイディング	こけ、割れ、ずれ、欠落、シール切れがある		
		金属サイディング	変退色、さび、さび穴、ずれ、めくれ、目地空き、シール切れがある		
		外壁との接合部	外壁面との接合部に亀裂、隙間、緩み、シール切れ・剥離がある	1	
	床排水		壁面を伝って流れている、または排水の仕組みが無い	1	
内壁	一般室	内壁、窓下	水浸み痕、はがれ、亀裂、カビがある	2	
	浴室	タイル壁	目地の亀裂、タイルの割れがある	2	
		タイル以外	水浸み痕、変色、亀裂、カビ、腐朽、蟻害がある		
床	床面	一般室	傾斜、過度の振動、床鳴りがある	2	
		廊下	傾斜、過度の振動、床鳴りがある	1	
	床下		基礎のひび割れや床下部材に腐朽、蟻道、蟻害がある	2	
合　計				22	0

劣化度による低減係数	dK＝1－（劣化点数／存在点数）＝	0.90

８．上部構造評点

階	方向	壁・柱の耐力 Qu (kN)	配置等による低減係数 eKfl	劣化度 dK	保有する耐力 edQu=Qu*eKfl*dK	必要耐力 Qr (kN)	上部構造評点 edQu／Qr
2	X	22.70	1.000	0.90	20.43	18.56	1.10
	Y	23.47	1.000	0.90	21.12	18.56	1.13
1	X	70.35	1.000	0.90	63.32	41.18	1.53
	Y	60.16	1.000	0.90	54.15	41.18	1.31

（注）プログラムの計算は実数で行っている。上部構造評点（edQu/Qr）に対しては小数点第3位を切り捨てる。

耐震診断依頼者　○○○○　様

総合評価（計算結果）

【地盤】

地盤	施されている対策の程度	記入	注意事項
よい・普通の地盤		○	特になし。
悪い地盤			
非常に悪い地盤（埋立地、盛土、軟弱地盤）	表層の地盤改良を行っている		
	杭基礎である		
	特別な対策を行っていない		

【地形】

地形	施されている対策の程度	記入	注意事項
平坦・普通		○	特になし。
がけ地・急斜面	コンクリート擁壁		
	石積み		
	特別な対策を行っていない		

【基礎】

基礎仕様	状態	記入	注意事項
鉄筋コンクリート基礎	健全		部分的に軽微なひび割れがありますが、建物全体としては健全と考えられます。
	ひび割れが生じている		
無筋コンクリート基礎	健全		
	軽微なひび割れが生じている	○	
	ひび割れが生じている		
玉石基礎	足固めあり		
	足固めなし		
その他（ブロック基礎等）			

【上部構造】

上部構造評点のうち最小の値	1.10 （一応倒壊しない）

注）1.5以上：倒壊しない　1.0～1.5未満：一応倒壊しない　0.7～1.0未満：倒壊する可能性がある　0.7未満：倒壊する可能性が高い

【計算メッセージ】

※1.基礎・接合部の仕様が個別設定された壁があります。

【その他注意事項】

構造耐力上支障があると考えられる劣化が認められます。
建物全体的に壁の配置のバランスは悪くはありませんが、壁の量が足りないため、1階Y方向以外で上部構造評点1.0を下回り、最小の値は1階のX方向で0.74(倒壊する可能性が高い)という結果となっています。

診断者	防災　太郎	講習会	主催者	公共団体（滋賀県）
所　属	○○○○○○○○○○○		講習修了番号	R02診-1234
連絡先	〒○○○ー○○○○　○○○○○○○○○○○　TEL：○○○ー○○○ー○○○○			